

コロナ・物価高騰から  
中小業者守れ!!

事業継続支える直接支援を

12月7日に神戸市会本会議がひらかれ、日本共産党神戸市会議員団を代表して大かわら鈴子議員と朝倉えつ子議員が一般質問に登壇しました。

質疑項目

1. 中小業者への支援強化について
2. 王子公園・動物園の再整備について
3. ジェンダー平等施策の推進について
4. 夢野白川線の安全対策について

3年におよぶコロナ禍に加え、原油・原材料の高騰、異常な円安等の影響により中小業者はますます苦しい状況に置かれています。この間、支援策として実施されてきた実質無利子無担保のコロナ関連融資等の返済が、業績が回復していない中で既に始まっています。このままではさらに事業継続が困難となることは明らかです。決算議会で資金繰り対策を求めたところ、市

は伴走型の経営支援特別貸付があるからとの答弁にとどまっています。大かわら議員は「これではこれまでより返済の負担が増えることになり、問題は解決しない」と厳しく指摘し、条件変更に伴う信用保証料の支援、借り換え新規融資などの利子補給信用保証料補助をおこない、資金繰り支援の強化や直接支援をするべきと質しました。

大かわら議員が一般質問



制度が施行される。

**大かわら議員：**原油・物価高騰の真ただ中で、平常に戻るような状況ではない。私たちは支援強化を繰り返し求めてきたが、これまでおこなわれた政策は非常に限定的だ。他都市では直接支援をおこなっている。一番苦しい今こそ神戸市も直接支援をすべきではないか。

**今西副市長：**日銀神戸支店の発表では管内の景気は持ち

直している。コロナの長期化や原油・原材料高で売り上げの回復が遅れている事業者がいるのは承知している。そのような事業者の方々に寄りそのような政策を補完的に展開してる。

**大かわら議員：**良い施策というなら直接支援も含めて、今一番求められているゼロゼロ融資に準ずる施策をおこない、今苦しんでいる中小業者をしっかりと支えるべきだ。

答弁ダイジェスト

**今西副市長：**ゼロゼロ融資(無利子無担保)は非常にうれしい融資だったと思うが、

いつまでも続けることはできない。段階的に平常時に移っていくことが大切で、国において低利で大変有利な条件の

王子公園再整備

大多数の市民意見無視  
市長独断の大学誘致は中止を

王子公園・動物園の再整備基本方針の修正素案へのパブリックコメントでは、大学誘致に対する反対の意見が多く寄せられました。また、大学誘致よりも王子公園・動物園の充実を求める署名は6万人を超えています。ところが久元市長は記者会見で、パブリックコメントへの募集件数の

みを見て「大学に対する理解が、相当市民の皆さんの間に広がっている」などと発言しました。大かわら議員は、パブリックコメントの中身も見ず、さらに周辺住民の皆さんが心配されている騒音や景観の問題も解決しないまま市長の独断で進めるべきではないと、方針の撤回を求めました。

うものだった。先月提出された6万筆もの署名にもその思いが込められている。また、市民との対話フォーラムで市長は『大学は売却して誘致できる』と発言したと聞いた。基本計画さえ示されていないのに軽率ではないか。

**久元市長：**大学を誘致する際には売却か貸し付けで、公費負担なく実現することが必要なので、そう答えた。多くの自治体は巨額の公費負担をしてでも大学は欲しい。神戸は公費負担なく誘致が可能であるのでこの政策を進めるために理解を得る努力をしてきた。大学誘致に関する意見は大幅に減少している。

**大かわら議員：**周辺住民の

皆さんが心配されている騒音や景観の問題も何も解決できていない。周りには特養やこども園がある閑静な住宅地だ。この懸念の声にどう答えるのか。

**今西副市長：**建築の高さ制限もある。騒音についても十分に対応した施設にしていきたい。

**大かわら議員：**いくら配慮するといっても建物が建てば景観が損なわれるのは当然だ。市民の声を活かして決めていこうと言われたのだから、市長の独断で進めるのではなく、もっときちんと市民の声を聞くべきだ。

答弁ダイジェスト

**大かわら議員：**市長は出された意見を全部見たのか。

**久元市長：**報告を企画調整

局から受けた。

**大かわら議員：**今回出された意見の大多数も「大学誘致に反対」や「見直しを」とい

# 済生会兵庫県病院 地域医療守るなら市民が願う

## 「今のまま」「今の場所で」存続できるように支援すべき

- 質疑項目**
1. 済生会兵庫県病院の統廃合について
  2. 学校給食の無償化について
  3. 公立幼稚園の統廃合について
  4. 県立高等学校の統廃合について

11月29日の委員会で花田健康局長は「このままでは何年後になるかわからないが、済生会病院は潰れる」と発言しました。

済生会病院は神戸市が中央区から北区北神の基幹病院・周産期センターとして誘致し、北区岡場になくはならない病院です。三田市民病院との統合で、交通機関もない長尾町宅原<sup>えいばら</sup>に三田市が設置する新総合病院が計画されています。朝倉議員は「岡場に区

役所、銀行、病院があるから引越してきた。移転されると困る」「高齢者にとって交通の便が悪いのは本当に大変だ。年をとったら早く死んでほしいと言っているのか」

「移転そのものが病院を奪うものだ」など、済生会病院の患者さんや岡場周辺の皆さんから寄せられた多くの声を紹介「潰してどうするのか。北神の基幹病院として、岡場で済生会病院を存続させるべき」と厳しく追及しました。

### 朝倉議員が一般質問



ほしいという多くの意見を聞いている。市民の声はどのように（神戸市に）届いているのか。今の岡場の地域で存続させるために当局が頑張るべきではないのか。

**久元市長：**病院が統合されることについては、今利用されている方から様々なご意見があると思うし、そのような意見を踏まえて今日質問していることは理解する。「潰れる」という表現がベストかわからないが、単独で維持継続していくことが困難だとい

趣旨で健康局長が答弁したと思う。両病院の中間地点に統合して、持続可能な病院整備をするのが私共の方針だ。ご理解いただきたい。

**朝倉議員：**二つの病院が統合されれば、病床だけでなく、職員や医師、看護師の数も減らされることになる。北神地域の医療を守るというのであれば、単独で維持できるように支援するのが行政の役割だ。市民の声を聞かず、不安を煽るような統合ありきの計画は撤回すべきだ。

### 答弁ダイジェスト

**朝倉議員：**民間病院に対し名指しで「潰れる」と発言したことは大問題だ。済生会病院は単独で維持継続するのは

困難だと報告書をあげてきただけで潰れるなど一言も言っていない。市民を脅すような発言で統合を進めるなど許せない。私は岡場で存続させて

### 空港には市税投入するのに給食には財源がない!?

## 子どもたちに冷たい市政は許せない

先の本会議で我が会派の質疑に対し、長田教育長は「無償化をしてほしい、半額助成をしてほしい、そういう保護者の声があることは承知している。その声は否定するもので

はない」と述べ、一方で「全市民的に判断すべきものである、多額の財政負担が生じることから、実施には課題が大きい」と答えました。今、全国各地の自治体で給食無償化が広が

っています。朝倉議員は「もう市長の判断ではないか。長引くコロナ、相次ぐ物価高騰

の今こそ、学校給食の無償化に踏み切り、子育て世代を応援するべき」と質しました。

### 答弁ダイジェスト

**長田教育長：**給食費の助成や無償化は、子育て支援政策全体の観点から限られた財源をどう配分するかを全市民的に判断されるべきものだ。

**朝倉議員：**空港には国際化

だといって「あらゆる財源」を出して助けてあげるのに、これからの神戸を担う子どもたちには財源が厳しいといって支援の拡充をしないのは、本当に冷たい姿勢だ。

神戸空港に市税投入

## 自民・公明・維新などが採択

## 市民との約束反故にする決議の強行採択に「NO」!!



12月5日の神戸市議会本会議では、神戸空港に「市税を一切投入しない」という1998年に可決された決議を反故にし「あらゆる財源を積極的に活用」と市税投入をする新たな決議が、自民、公明、

維新、立憲民主、国民・友愛など賛成多数で可決しました。

この日の議会終了後、日本共産党神戸市会議員団は、三宮駅前では決議の採択強行に抗議する宣伝をおこないました。森

本真団長は「市民との約束を破るのか」「あらゆる財源を使わないと潰れる空港か」と市長らを追及し、決議が市長にフリーハンドを与え、議会のチェック機能を放棄するものだとして、決議の撤回を強く訴えました。